

ウォークラリー

国立花山青少年自然の家

1 活動の概要及びねらい

コマ地図を見ながら、グループでポイントを巡り、そこにある課題を協力し合って解きながらコースを一周する中で、自然に親しむ態度を育てます。

2 時期・時間・活動場所

4月～11月

あなぐまコース：2～3時間

かもしかコース：3～4時間

3 準備

自然の家で貸し出しできる物	利用者で準備する物
コース地図、課題・解答用紙、ゼッケン、バインダー	筆記用具、ホイッスル、雨具等

4 実施例

<事前>

- ① スタッフの役割を決めておきます。
 - ・本部：全体指揮、自然の家との連絡
 - ・スタート、ゴール係：用具の準備と後始末、記録等
 - ・パトロール係：コースの巡回、安全確保等
- ② 班編成をしておきます。1つの班は6名程度が望ましいです。
- ③ 班編成、人数確認、服装・持ち物点検、健康調査等をしてください。

<活動>

- ① つどいの広場をスタート・ゴールとし、絵地図を見ながら各ポイントで協力して課題を解決していきます。
- ② スタートは、3～5分位の間隔をおいて班ごと出発してください。
あなぐまコース（比較的容易なコース）：小学生向き
※グループ数が多い場合もあなぐまコースが適しています（A、B逆回りがあるため）。
かもしかコース（起伏が多いコース）：中学生以上向き

<まとめ>

- ① ゴールを確認したら、課題の解答を配布し各班で解答しましょう。
- ② 全員のゴールを確認後、感想発表等をおこない活動を振り返りましょう。

5 留意点

- ・事前、事後の健康管理に留意してください。
- ・班員は必ずまとまって行動し、バラバラにならないよう事前指導を徹底してください。
- ・コースを迷ったら、歩き回らないで前のポイントまで戻りましょう。

- ・ 樹木を傷つけるといった自然を破壊をしないように注意してください。
- ・ 安全と事故防止には十分注意してください。
- ・ 雷雨などの天候の急変時には、班員がまとまって行動し対応してください。
- ・ コースの登り・下りでは落石のないよう十分に注意してください。
- ・ 事故発生時には、直ちに団体の指導者及び自然の家事務室に連絡してください。
- ・ コース中に団体独自の課題を設定することも可能です。
- ・ 時間を競わせるより、極力、自然に目の向いた活動とすることが大切です。
- ・ あなぐまコースは「沢遊び」活動と組み合わせることができます。

例：あなぐまコースチェックポイント⑦+沢①

あなぐまコースチェックポイント⑧+沢②